

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	音声告知放送事務		整理番号	1002-023		
前総合計画体系	政策	第5章 定住と交流を育む東みよし	担当部署	企画課		
	基本施策	4 情報化の推進	所属長	横川 薫		
	単位施策	(3) 各分野での情報化の活用	電話番号	82-6302		
根拠法令等						
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	平成22年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	町民(通信区域に係る町民) ※ ただし、情報通信基盤整備事業への加入申込があり、音声告知端末機が設置されている世帯	対象者	音声告知端末機が設置されている世帯
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	災害情報や行政情報等を告知端末を通じて音声にて即時知らせることができる。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で事務事業を行ったか	<p>各依頼者(課)が「音声告知放送依頼書」を作成し、決裁権のある課長に伺いを立て、許可を得てから予約放送(録音)を行う。</p> <p>行事などの中止放送は、宿日直者がリアルタイム放送(生放送)を行う。</p> <p>死亡放送は、原則住民課が行うが、休日は宿日直者が行う。</p> <p>火災放送については、消防署から自動放送される。</p> <p>年間を通じて放送された依頼書を業務日誌として取りまとめる。</p>		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	<p>現在職員のほとんどが告知端末での予約放送を使いこなせている。</p> <p>宿日直時の放送や生放送もマニュアルがあるのでスムーズに放送できている。</p> <p>※ 平成30年度 告知端末放送回数 225回</p> <p>※ 令和元年度 告知端末放送回数 169回</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	0	0	0
財源内訳	国庫支出金(a)		
	県支出金(b)		
	地方債(c)		
	その他(d)		
	うち受益者負担		
	一般財源(e)		
特定財源の名称・金額			
令和元年度経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 款 項 目 経費なし。		
備考			